



 福岡赤十字病院
日本赤十字社



平成30年7月豪雨 医療救護班を広島県に派遣

平成30年7月豪雨は西日本を中心に甚大な被害をもたらしました。日本赤十字社は特に被害が大きかった岡山県、広島県を中心に医療救護班を派遣し、巡回診療や保健医療ニーズの調査を行うとともに、救援物資の配布やこころのケア活動などを続けてきました。

福岡赤十字病院におきましても、日本赤十字社本社の調整に基づき、医療救護班を7月10日から16日まで広島県に派遣し、救護活動を行いました。(詳細は2ページ)



病院の理念

地域とともに世界を視野に
信頼される最善の医療を

基本方針

- 1.質の高い安全な医療 2.救急医療 3.国内外の医療救援活動
- 4.地域連携 5.教育・研修・研鑽 6.患者・職員満足度の向上

福岡赤十字病院は赤十字活動をご支援いただいている皆様の あたたかい想いを胸に、国内外で人を救う活動を続けます

災害救護

(平成30年7月豪雨)

7月10日～13日 第1班 (感染症内科部長・石丸敏之、以下6名)
7月13日～16日 第2班 (呼吸器内科部長・河口知允、以下6名)



広島県安芸郡坂町の避難所の一角で救護所を運営。住宅の1階部分は被害を受けたものの2階は無事であったため在宅避難をされている方が多くいらっしゃいました。土砂のかき出しや家の片付け等の復旧作業中にガラス片などで怪我をした方が救護所に多数来られました。

国際活動

(現在派遣中)



南スーダン紛争犠牲者救援

派遣者：井ノ口 美穂 看護師

派遣期間：2018/6/22～2018/12/24 (予定)

赤十字国際委員会(以下、ICRC)の要請に基づき、看護師1名をICRCが支援している南スーダンの病院に派遣しています。紛争が続く同国では、多くの方が住む場所を失い、人道状況が著しく悪化しており、ICRCは中立的な立場から戦傷者の治療や現地の医学生に対する教育、人々への水や食料の支援などを行っています。

Bangladesh南部避難民救援事業

派遣者：川口 真由美 看護師

派遣期間：2018/7/10～2018/10/15 (予定)

昨年(2017年)9月から継続している Bangladesh南部避難民への医療支援に、福岡赤十字病院から3人目となる看護師を派遣しています。日赤チームは仮設診療所での診療活動や、衛生知識を避難民のコミュニティに普及する活動などを展開しています。



就任のご挨拶

健診部長 兼
人間ドック健診センター長 大坪 俊夫

このたび2018年9月1日より健診部長として赴任いたしました大坪と申します。

1991年に九州大学第二内科に入局後、高血圧研究室に所属し血圧と尿酸を中心に研究並びに臨床を行ってまいりました。また、産業医活動を14年間行い、健康な方が健康であり続けるにはどうしたらいいのか、などを考えながら職域の方の健康増進に努めてまいりました。これらの経験を生かして健診業務にあたり、受診者の方々の健康増進のお役に立てるよう頑張っていきたいと考えております。

新しく高血圧外来を9月よりスタートさせていただきました。二次性高血圧の鑑別、難治性高血圧の薬剤調整などを行わせていただければと考えております。高尿酸血症も専門としておりますので、痛風発作を繰り返される患者さんや高尿酸血症の管理など、お気軽にご紹介いただけましたら幸いに存じます。よろしくお願い申し上げます。



日本高血圧学会 専門医・指導医
日本痛風・核酸代謝学会 認定痛風医
日本内科学会 総合内科専門医
日本循環器学会 専門医
日本医師会 認定産業医

Interview

9月から
スタート!

高血圧外来

9月に着任した大坪医師の高血圧外来がスタートしました。毎週月曜日の午前中に外来診療を行っています。日本高血圧学会専門医・指導医の資格を持つ大坪医師に、新しい外来についてインタビューしました。

高血圧外来はどんな患者さんが対象ですか？

若い人で急に高血圧になった方は、他の病気が原因で血圧が高くなる二次性高血圧の可能性があります。安易に血圧を下げる薬を飲み始めると、原因となっている病気を見逃すことになりまますので、高血圧の治療を始める前に、疑って調べるのが大切です。血圧の薬を飲んでいて急に血圧のコントロールが悪くなる場合も、ほかの病気が原因である可能性があります。二次性高血圧の患者さんは高血圧全体の10%くらい存在するといわれています。

多くの血圧を下げる薬（3剤以上）を使っても血圧のコントロールがうまくいかない方も是非ご相談ください。

上記のような患者さんに対して、当院の高血圧外来で原因となる病気がないかを精査し、血圧をコントロールできるようにお薬を調整し、その後、地域のかかりつけ医の先生に患者さんを引き継ぐ流れができればいいなと思っています。

先生は認定痛風医の資格も持っていますが、痛風の診療も行っていますか？

痛風・高尿酸血症の診療も行っています。痛風発作は尿酸値が高い方に激しい痛みを伴って起こりますが、通常1～2週間で痛みが治まりますので、痛みが治まると放置されることもあります。しかし、原因となっている高尿酸血症（尿酸値が高い状態）をきちんと治しておかないと、痛風発作が再発するばかりでなく、腎臓などにも悪影響を及ぼすことが報告されています。高尿酸血症の治療には、高血圧、糖尿病などと同じように生活習慣の改善が非常に大切です。

痛風・高尿酸血症についても、毎週月曜日の高血圧外来で診療を行っています。お困りの患者さんや地域の先生方のお力になればと思いますので、お気軽にご相談ください。

大坪医師による高血圧外来
毎週、月曜日（午前）

高血圧外来の
対象となる
患者さん

- 二次性高血圧が疑われる方
- 薬を飲んでも血圧がうまくコントロールできない方
- 痛風発作を繰り返す方、尿酸値が高い方

人間ドックを受けてみませんか？



健康診断 自治体や勤め先の会社が実施する一般的な健康診断。主に生活習慣病の早期発見や予防が目的。

人間ドック 健康診断よりも精密な検査が受けられる。人間ドック学会が定める基本コースの他、病院独自にオプションコースなどの設定もあり、自身が必要な検査を選択して受けられる。



～福岡赤十字病院の人間ドックのご紹介～

1日ドック (標準コース)

日本人間ドック学会の1日人間ドック検査項目を満たした標準的なコースです

36,750円

1日ドック (充実コース) **スタッフオススメ!**

標準コースに加えて、動脈硬化の評価や眼科系の詳細な検査、前立腺がん・乳がんの検診を加えたお得なコースです

39,900円

2日ドック

1日ドック(充実コース)に75gブドウ糖負荷試験、骨密度検査、子宮頸がん検診などが加わります。提携するホテルで1泊します

65,880円

脳ドック

脳血管疾患や脳腫瘍などの早期発見、予防を目的として、MRI・MRA検査、頸部血管超音波を行います

38,880円

オプション検査で気になる項目を追加できます

～オプション検査の一例～

- 全大腸内視鏡検査 19,440円
- MRI+MRA検査(脳血管疾患検査) 21,600円
- 抗ヘリコバクター・ピロリIgG抗体検査 2,160円
- 腫瘍マーカー検査(3項目) 4,536円
- 前立腺がん腫瘍マーカー検査 1,944円
- 婦人科標準コース(子宮頸部細胞診・経膈超音波検査) 5,400円

他にもさまざまなオプション検査を追加できます。
※金額は全て税込表記です

詳細は

1日ドック(充実コース)のスケジュール

8:20 人間ドック健診センターは北館1階にあります

受付・更衣

血圧測定

身体計測

採血 (男性は前立腺がん腫瘍マーカー検査を含む)

視力・聴力検査

腹部超音波検査

生理機能検査 (肺機能・心電図・血圧脈波)

胸部X線撮影

マンモグラフィ 又は 乳腺超音波検査《女性のみ》

上部消化管検査 (胃透視 又は 胃カメラ)

眼科検査 (眼底・眼圧・視野)

総合判定 (医師による診察)

保健指導 (栄養士・保健師による指導)

13:00 ※終了時間は目安です。

検査着を着ました

健診センターのなかだけで全ての検査ができて便利!

ご希望により乳房の検査は女性技師が担当します

医師から検査結果を聞きます

※正式な検査結果は後日郵送いたします

お気軽にお問い合わせ下さい ▶▶▶ 福岡赤十字病院 人間ドック健診センター TEL 092-534-8430

～カプセル内視鏡の導入で小腸の検査も充実～



消化器内科部長 平川 克哉

日本内科学会 認定医・指導医
日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医
日本消化器病学会 専門医・指導医
日本消化器がん検診学会 認定医

消化器内科の診療実績

当科は8名の医師で消化管出血や早期癌に対する内視鏡治療、ならびに、難病に指定されている潰瘍性大腸炎やクローン病など炎症性腸疾患に対する先進的な治療を実践しています。

消化器内科の平成29年の入院患者数(1月～12月) 1064名

(主な疾患の内訳)

大腸ポリープ	363名
消化管出血	182名(上部67名、下部115名)
悪性腫瘍	191名(食道24名、胃91名、大腸71名)
腸閉塞	70名
炎症性腸疾患	30名
(クローン病14名、潰瘍性大腸炎15名、パーチェット病1名)	

年間9,000件以上の内視鏡検査を実施

内視鏡室は一般検査・治療用4室、放射線科透視室と兼用1室、健康管理センター1室で運用し、年間9000件以上の検査・治療を実施しています。各検査室には最新の内視鏡機器を配備し、拡大内視鏡や経鼻内視鏡など最先端の技術を駆使して詳細な診断が可能となっています。平成15年から内視鏡の粘膜下層剥離術を開始していますが、



平成29年は食道14例、胃71例、大腸30例の治療を行い、開始からの総実施数は1000例を超えました。また、大腸ポリープは1泊入院を基本としていますが、安全に実施可能と判断できる場合は日帰りでも行っています。

7月よりカプセル内視鏡を導入

小腸は長さが6mで腹腔内を著しく蛇行しているため検査が難しく、暗黒の臓器といわれていましたが、このたびカプセル内視鏡(ギブン・イメージング社 PillCamTM SB3)を配備しました。口か



超小型カメラを内蔵したカプセル(26mm×11mm)。体に負担をかけずに小腸を観察することが可能。

ら飲み込むカプセル内視鏡は、毎秒2フレームまたは6フレームで撮像した画像をリアルタイムに体外レコーダに送信・記録します。従来の機種より画像が鮮明であり、診断精度が向上しました。上部や下部消化管内視鏡検査を行っても原因が不明であった慢性貧血、或いは、慢性腹痛や下痢の検査として保険診療が可能です。当院ではシングルバルーン式小腸内視鏡検査も実施していますが、個々の病状に応じて専門医が適切な検査法を提案いたします。

最先端技術で体に優しい診療を心がけています

当科は消化器領域における急性期疾患を中心に、迅速に診断を行い、かかりつけ医と連携しながら最も適切な医療を提供します。新たにカプセル内視鏡が診断の選択肢に加わり、最先端の技術を駆使して身体に優しい診療に心がけます。



地域とともに!

登録医紹介

当院の基本理念である「地域とともに世界を視野に信頼される最善の医療」を行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方をご紹介します。

医療法人 勢成会 井口野間病院

先生にインタビュー

特色・診療内容を教えてください

精神科・心療内科を専門としており、以前は長期療養を主体とした病院でしたが、現在は短期集中治療と認知症の患者さんの診療も積極的に行っています。急性期集中治療の病棟と長期入院もできる病棟という2つの病院機能がありますので、患者さんやご家族のご希望を伺いながら対応することが可能です。

診療に関しては臨床心理士との協働を重視しており、自立訓練法などの心理的なトレーニングやカウンセリングなど、必ずしも薬物療法のみには頼らない心理学的な技術を最大限活用した治療が当院の特色の一つです。認知症についても同様に心理面を大切にした医療を心がけています。

当院との連携についてお尋ねします

ご高齢の患者さんの中には、さまざまな身体合併症をお持ちで急変される場合もしばしばあります。

精神疾患をお持ちの患者さんは基幹病院ではなかなか対応が困難な部分があるにも関わらず、快く受け入れてくださっておられるのでとても助かっています。



基本情報

- ◎ 院長：杉原 弘治 先生
- ◎ 住所：〒815-0074 福岡市南区寺塚1丁目3-47
- ◎ TEL：092-551-5301
- ◎ FAX：092-553-8587
- ◎ 診療科目：精神科・心療内科
- ◎ 診療時間：月～金曜日 9:00～12:45 13:45～17:00
土曜日 9:00～12:00
- ◎ 休診日：日曜日・祝祭日



矢住医院

先生にインタビュー

特色・診療内容を教えてください

当院の診療は内科一般、小児科一般の広範囲にわたっています。その為、日頃より病診連携、診診連携を積極的に取り入れ、少しでも疑問が出た場合は、早い段階での専門医療機関へのご紹介を心掛けています。

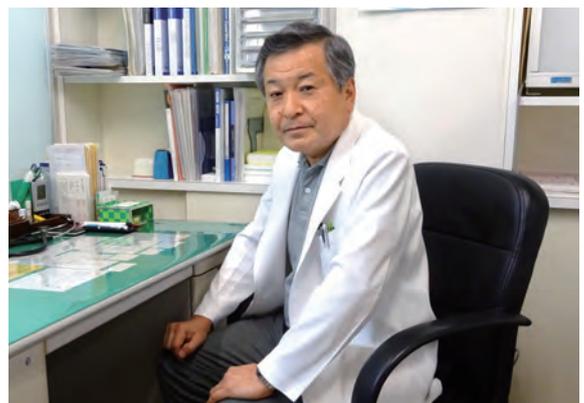
また、地域密着型の医療機関を目指していますので、生活環境を含めた日常生活に寄り添った医療を心掛け、問診は特に時間をかけ、診察、説明は常に丁寧にと考えています。

当院との連携についてお尋ねします

病診連携の期待にしっかりと応えて頂いている地域の基幹病院と考えています。特にご紹介時の受け入れ対応は、常に丁寧且つ迅速で患者さんの方の高い評価を頂いています。

更に、受診後の担当の先生からの的確なお返事には大変助けられています。

今後とも貴院には地域の基幹病院として大きな期待をしています。



基本情報

- ◎ 院長：矢住 孝昭 先生
- ◎ 住所：〒812-0017 福岡市博多区美野島2-11-16
- ◎ TEL：092-451-0527
- ◎ FAX：092-451-0528
- ◎ 診療科目：内科・小児科
- ◎ 診療時間：月～金曜日 9:00～12:30 14:00～17:00
土曜日 9:00～12:00
- ◎ 休診日：日曜日・祝祭日

紹介患者さん専用 診察予約サービスが便利です



ここが便利！

- 事前にご紹介内容を把握でき、スムーズな診療につながります。
- 患者さんの待ち時間が短くなります。
- 休診日や医師の不在日などを事前に確認できます。

【時間予約が可能な診療科】

- | | | |
|---------|--------|---------|
| ・循環器内科 | ・腎臓内科 | ・消化器内科 |
| ・肝臓内科 | ・糖尿病内科 | ・内分泌内科 |
| ・血液腫瘍内科 | ・膠原病内科 | ・感染症内科 |
| ・脳神経内科 | ・外科 | ・心臓血管外科 |
| ・脳神経外科 | ・整形外科 | ・形成外科 |
| ・泌尿器科 | ・産婦人科 | ・眼科 |

※上記以外の診療科も事前のFAXでのお申込みをお願いします。

1 診察申込書（診療情報提供書）に必要事項を記入して、受診前日17時までにFAXでお申し込みください。

※月曜日のご予約は、前週の最終平日17時までとなります。

※診察申込書は当院ホームページからダウンロードできます。必要な場合は郵送いたします。（貴院で使用されている書式でも結構です）。

2 当院より予約日時を折り返しお電話にてご連絡します。患者さんに予約日時をお伝えください。

3 予約当日、初診窓口（1番窓口）で、紹介状・保険証等をご提出ください。

＜ご注意＞

①左記の診療科では予約のお時間をお取りできますが、緊急性の高い患者さんの対応等により、診察までに時間がかかる場合があります。また、診察・検査内容によっては、一日がかりの受診になる場合がありますので、予めご了承ください。

②時間予約枠に空きがないときは、診察受付時間内にご来院いただければ受診可能です。（完全予約制の診療科を除く）

急患または入院のご依頼は、地域医療連携室あてにお電話をください。速やかに対応させていただきます。

検査・画像診断などの予約方法

【主な検査・画像診断など】

シンチグラム・CT・MRI・胃カメラ・胃透視・大腸ファイバー・超音波検査・放射線治療

当院では、紹介いただいた患者さんの画像診断結果は、読影結果と画像データを紹介元の医療機関にお返しします。

但し、胃カメラ・胃透視については、外来受診となる場合があります。また、大腸ファイバーは受診後の予約検査となります。

※検査によっては、予約がとれない場合もございます。

1 お電話にてご予約ください。

2 診察申込書に必要事項を記入してFAXでお送りください。

3 当院よりFAX受領および受付完了のお電話をいたします。

福岡赤十字病院 地域医療連携室

※医療機関の方のみ

直通電話 **0120-521-993** 専用FAX **0120-521-992**

受付時間 月曜日～金曜日（休診日を除く）8時30分～17時00分

福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表

○：新患及び再来 ▲：午後再来（予約のみ） ●：予約のみ ※再来は原則予約制

平成30年10月1日現在

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考	
総合診療科	居原 毅	○				○	内科一般・生活習慣病 睡眠時無呼吸症候群		
	原田 裕士	○				交替制			
	有吉 拓哉	○		○					
	総診当番医	○	○	○	○	○			
消化器内科	青柳 邦彦			▲	○		消化管 (食道・胃・小腸・大腸)	副院長	
	平川 克哉				▲			部長	
	工藤 哲司		▲	○				副部長	
	近藤 雅浩	▲				○			
	末永 文彦	○				▲			
	今津 愛介		▲						
	大草 響		○			▲			
腎臓内科	満生 浩司	▲	○	○			腎臓	部長	
	黒木 裕介			▲	○			副部長	
	中井 健太郎	▲				○			
	高江 啓太	○	▲						
糖尿病・代謝内科	石松 由季子	○	▲				糖尿病		
	佐々木 伸浩	○				○		部長	
	川本 徹	○	▲	●					
	於久 真由美		●	○		▲			
	大城 彩香	●	○	●		●			
内分泌内科	坂本 和可子		▲		○		内分泌・糖尿病		
	高野 瑛子					●			
循環器内科	中川 瑞穂	○	○			○	循環器	部長	
	目野 宏	○	○	●	●			副院長	
	古財 敏之	○				●		部長	
	増田 征剛	○				○		部長	
	松川 龍一	●				○		副部長	
	栗林 祥子	○				○			
	甲木 雅人			○					
	徳留 正毅			○					
	松本 翔								
高血圧内科	西村 遠平						高血圧		
	中島 涼亮								
呼吸器内科	大坪 俊夫	○					呼吸器一般	部長	
	河口 知允	○				○		部長	
	恐田 尚幸			○	▲				
	山下 翔					交替制			
肝臓内科	増本 駿						肝疾患一般		
	常岡 祐希								
	早田 哲郎	○	○			○		部長	
血液・腫瘍内科	西澤 新也	○				○	血液疾患一般 固形腫瘍の化学療法 ※水曜日は隔週交替制	副部長	
	北口 恭規								
	東 具隆								
	谷本 一樹	○				○		部長	
脳神経内科	河野 一郎	○				○	脳卒中・神経疾患	副部長	
	坂本 佳治			●					
	大徳 真也			○					
	北山 次郎	○	○						
	三本木 良紀	○	○			○			
膠原病内科	岡田 卓也					○	膠原病		
	北村 泰佑								
感染症内科	井上 靖	▲	●	○		○	感染症一般 ※金曜日は紹介も可	部長	
	佐川 文彬			▲					
	石丸 敏之	○				▲			
	有田 康佑					○			
外科	中澤 愛美					○	一般外科 消化器外科、肝胆膵外科 乳腺・内分泌外科 呼吸器外科 腹腔鏡下・胸腔鏡下手術 腎移植、腎不全外科 ERCP、PTCD、EST	部長	
	寺坂 禮治							院長	
	中房 祐司					○		副院長	
	永井 英司	○				○			
	本山 健太郎	○	▲			○		部長	
	小島 雅之	○				○		部長	
	井上 重隆	○				○		副部長	
	小倉 康裕	○				○		副部長	
	梁井 公輔	○				○			
	錦 建宏	○				○			
	安井 隆晴	○				○			
	永松 伊織	○				○			
	林 早織	○	▲	○	▲	○			
	岩本 直也	○				○			
野口 彰子	○				○				
心臓血管外科	藤元 静太郎	○				○	心臓外科 大動脈瘤、血管外科		
	乳 腺 担 当	○				○			
	宮本 和幸	○				○		部長	
	今坂 堅一	▲			▲		副部長		
	酒井 大樹								

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野	備考
脳神経外科	継 仁	○				○	脳神経外科疾患	部長
	吉岡 努					○		部長
	平田 陽子					○		
	坪本 僚太	▲	▲		▲	▲		
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬 アトピー性皮膚炎	部長
	前村 絃美	○	○	○	○	○		
眼科	大石 誠一郎	○				○	糖尿病性網膜症 白内障、緑内障	部長
	瀧 瑠美子	○				○		
	非常 勤					○		
整形外科	泊 真二	○				○	脊椎・脊髄外科 関節外科・リウマチ 膝関節・脊椎外科・一般 手の外科・外傷・一般 外傷・一般 外傷・一般	副院長
	伊藤 康正	○				○		部長
	由布 竜矢	○				○		副部長
	安原 隆寛	○				○		
	清水 大樹	○				○		
	吉野 宗一郎	○				○		
	筒井 聡	○				○		
産婦人科	西田 眞 婦					婦 産	周産期 悪性腫瘍、良性腫瘍 腹腔鏡手術	部長
	遠城 幸子					産 婦 産		部長
	栗原 秀一					産 婦 産		副部長
	安藤 真理子					婦 産 産		
	吉田 優					婦 産 産		
	平川 真梨子					産 婦 産		
	嶋田 幸世					婦 産 産		
	森下 博貴							
	非常 勤					婦		
	波多江 健	○		○		○		腎疾患
小児科	久保 鋭治	○				○	新生児	部長
	高田 結	○				○	一般・神経	副部長
	尾田 琢也	○				○	一般	
	中島 康貴	○				○	一般・循環器	
	西村 真直	○				○	一般・腎疾患	
	菊野 里絵					○	一般	
	非常 勤 (神経再来)					●	神経	
非常 勤 (循環器再来)					※	循環器 (第1金曜日午後のみ)		
耳鼻咽喉科	非常 勤		●		●		耳鼻科一般 ※完全予約制 (院内紹介のみ) 再建外科・リンパ管外科・ 先天性疾患・顎顔面	
形成外科	瀧田 裕一	○					泌尿器科	部長
	柚木 貴和					○		部長
泌尿器科	清島 圭二郎					○	尿路結石、排尿機能障害 尿路性器腫瘍 尿路感染症、腹腔鏡手術	部長
	秋武 正和					●		
	山田 茂智					●		
	福地 源司郎							
	非常 勤					▲		
精神科	芝田 寿美男	●	●	●	●	●	一般・行動療法・強迫性障害 ※完全予約制、新患は月・水・金	部長
	非常 勤					●		
歯科・ 歯科口腔外科	左坐 春喜	○	○	○	○	○	一般歯科、口腔外科 (再来は完全予約制)	部長
	樺山 哲郎	○	○	○	○	○		副部長
放射線科	松尾 芳雄						検査依頼 (CT・MRI・R1等) のみ・ 電話予約制	部長
	川野 倫作							
	村山 佑里子							
	菊野 亮栄							
麻酔科	生野 慎二郎						術中管理	部長
	江口 明							部長
	迎 雅彦							部長
	桶本 剛							副部長
	若崎 るみ枝							副部長
	三浦 玲子							
	末永 佑太							
三原 慶介								
病理診断科	津田 太陽						人体病理一般	
	半田 瑞樹							
検査部	西山 憲一						検体検査管理	部長
	友尻 茂樹							部長
救急科	荒武 憲司						救急 (各種中毒疾患含む)	副部長
	大矢 浩史							
	皆川 雄郷							
	村瀬 美奈子							
健診部	大坪 俊夫						人間ドック・健康診断	部長

- 受付時間 月曜日～金曜日 (初診・再診) 8:10～11:00
※下欄に記載のない診療科・曜日については上記通りの受付となります
- 総合診療科 (初診) 総診当番医は内科系医師による交替制です
 - 呼吸器内科 (初診・再診) 月・水・木・金のみ
 - 心臓血管外科 火・木のみ
 - 脳神経外科 (初診・再診) 水曜日は手術日とさせていただきます
 - 皮膚科 (初診) 月 8:10～10:00 (火～金は通常通り)
 - (再診) 完全予約制
 - 眼科 (初診) 火・木 8:10～10:00 (月・水・金は通常通り)
 - (再診) 完全予約制 ※第1・3・5火曜日は新患のみ
 - 整形外科 (初診) 月 8:10～10:00 (月・水・金は通常通り)
 - (再診) 火曜日は手術日とさせていただきます
 - 産婦人科 (初診・再診) 火・木 8:10～10:00 (月・水・金は通常通り)
 - 耳鼻咽喉科 完全予約制
 - 精神科 (初診) 月・水・金のみ (完全予約制)
 - (再診) 完全予約制
 - 歯科 (再診) 完全予約制

※急患の方はこの限りではございません。

●診療開始時間……午前8時40分

●平日時間外及び休日急患診療 (当直体制)

○内科系※ ○外科系※ ○循環器科 ○産婦人科
※当直体制のため必ずしも専門医の診療は受けられないことがありますのでご了承ください

○小児科 平日 (祝日を除く) 17時～19時30分
土曜日 (祝日を除く) 13時～19時

【備考】急患以外の一般の患者さんにつきましては、土、日、祝日、年末年始 (12月29日～1月3日) は休診日です

再来は原則予約制です。出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。
☎092-521-1211 (代表)

患者さんの紹介につきましては地域医療連携室で承ります。
(時間外・土日祝日につきましては夜間受付に切り替えて24時間体制でお受けします)
専用 TEL ☎0120-521-993 専用 FAX ☎0120-521-992